

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	ボランティアや小学生の校外学習の受け入れなどを行なっている。散歩時は近隣の人々と挨拶を交わしたり、話をしているが、ホームと地域の人々が互いに支え合うホーム自体の取り組みは行っていない。	もっと深い地域との関わりをもてるような計画を立てる。	年に2～3回、地域の人が野菜などを持ち合っ て、芋煮会などを行なうような行事を行なって いく。行事内容については、チラシを配布して地 域の方の協力をもらう。	12ヶ月
2	4	運営推進会議では、ホームの取組内容や改善課題等を話し合い、意見をもらえるよう取り組んでいるが、会議の開催は10ヶ月の間に2回しか行っていない。	2ヶ月に1回運営推進会議を開催し、地域の理解や支援をえる。	2ヶ月に1回程度実践できるように施設長、管理者が取りまとめを行なう。	12ヶ月
3	6	ホームは門扉や玄関の施錠はせず、抑圧感の無い暮らしの支援に努めているが、すべての職員が介護指定基準における禁止の対象となる具体的な行為を理解するまでには至っていない。	身体拘束とはどういうことかを全職員が理解する。(特に新職員など)	月1回ミーティングを開催している為、その中で拘束に関する勉強会を取り組んでいく。	12ヶ月
4	35	マニュアルが設備され、職員は利用者と共に避難訓練を行なっているが、地域との協力体制は築かれていない。	年間行事の計画を利用し、年3回の避難訓練をおこなう。	避難訓練などを行なう際、地域住民にも声掛け を行い、協力参加してもらう。(6. 9.11月避難訓練 予定)	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。